

[様式 2]

杉並区立 中学校

平成 3 1 年度 ダンス 部の活動方針・活動計画

平成 3 1 年 4 月 2 7 日

## 1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
顧問	山口 美里			
顧問				
顧問				

2 部員数 1 年生 6 人 2 年生 5 人 3 年生 6 人 合計 1 7 人  
(平成 3 1 年 4 月現在)

	男	女	合計
1 年	0	6	6
2 年	0	5	5
3 年	0	6	6
合計	0	17	17

## 3 年間目標

- (1) 「自立貢献」と教育目標を定めている本校において、自分自身の成長のために自ら考え実践できる行動力をもって目標を達成すべく日々努力を重ねる。
- (2) 学芸発表会での成功を目指して、日々の練習に取り組む。
- (3) 地域イベントへ出演し、地域交流を積極的に図る。また、「自立貢献」という教育目標のもと、自分がお世話になっている地域へ貢献していく。

## 4 活動方針

- (1) 部活動の質と量の工夫  
練習は、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う
- (2) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成  
挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んで進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模範となるようにする。
- (3) 生徒相互の人間関係  
チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (4) 学習と部活動  
学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する。
- (5) ダンスを通して表現力や想像力を身に付ける  
1 曲分の振付は、個々に担当するパートを決め、部員全員が振付を考える。1 曲の中に、それぞれの表現を生かしたダンスを取り入れ想像力を高めていく。

## 5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導  
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料（DVD）を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、

体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。

(2) 生徒間の暴力禁止

運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

(3) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

## 6 活動計画

(1) 活動日：火・木曜日

(2) 活動時間： 平日 15：40～18：10

(3) 休養日：月・水・金・休日

(4) 年間活動予定

学 期	月	内 容
1 学期	4	新入生部活動説明会に向けた練習
	5	部活動保護者説明会（指導方針の説明）
	6	新入部員への基礎指導
	7	地域イベント出演
	8	地域イベント出演
2 学期	9	学芸表会に向けた練習
	10	学芸発表会本番
	11	通常活動
	12	通常活動
3 学期	1	通常活動
	2	来年度新入生部活動説明会に向けた練習
	3	来年度新入生部活動説明会に向けた練習

(5) 参加予定大会  
なし